

福岡都市圏南部環境事業組合

財 政 状 況 の 公 表

平成22年度下半期

(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)

第1 平成22年度 下半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

第1 平成22年度 下半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

1 歳入歳出予算の概況

平成22年度の当初予算における歳入歳出の総額はそれぞれ411,591千円であったが、平成22年第2回定例会（平成22年8月2日開催）において補正予算（第1号）が、平成22年第2回定例会（平成22年12月27日開催）において補正予算（第2号）が、平成23年第1回定例会（平成23年3月25日開催）において補正予算（第3号）が可決されたことにより、歳入歳出総額は、それぞれ471,659千円となっている。

補正予算（第2号）については、歳入歳出予算は変更せず、債務負担行為のみを計上した。

補正予算（第3号）の主な内容としては、最終処分場候補地の事業用地の取得に係る公有財産購入費11億円及び補償、補填及び賠償金1億5,000万円を事業の進捗状況により減額補正した。

また、歳出において執行残となることが明らかなものについて減額補正を行い、その剰余額の一部を財政調整基金への積立金として計上した。

なお、積み立てられた財政調整基金については、構成市町の持ち分として、議会費関係費と事業費関係費とに分け構成市町毎に管理を行っている。

2 歳入予算の状況

歳入予算の状況は、次のとおりである。

平成22年度一般会計歳入予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	当初 予算額 (a)	補正 予算額 (b)	継続費及び繰 越事業費繰越 財源充当額 (c)	予算 現額 (d)=(a)+(b)+(c)	下半期現在 調定額 (e)	下半期現在 収入額 (f)	下半期現在 収入未済額 (g)=(e)-(f)	収入率	
								調定額ベース (e)/(d)	収入額ベース (f)/(d)
1 分担金及び負担金	323,876,000	0	0	323,876,000	323,876,000	323,876,000	0	100.0	100.0
1 負担金	323,876,000	0	0	323,876,000	323,876,000	323,876,000	0	100.0	100.0
2 国庫支出金	44,144,000	△ 7,326,000	0	36,818,000	36,818,000	0	36,818,000	100.0	0.0
1 国庫補助金	44,144,000	△ 7,326,000	0	36,818,000	36,818,000	0	36,818,000	100.0	0.0
3 財産収入	105,000	0	0	105,000	35,412	35,412	0	33.7	33.7
1 財産運用収入	105,000	0	0	105,000	35,412	35,412	0	33.7	33.7
4 繰入金	43,463,000	0	0	43,463,000	43,463,000	43,463,000	0	100.0	100.0
1 基金繰入金	43,463,000	0	0	43,463,000	43,463,000	43,463,000	0	100.0	100.0
5 繰越金	1,000	67,394,000	37,276,000	104,671,000	104,671,338	104,671,338	0	100.0	100.0
1 繰越金	1,000	67,394,000	37,276,000	104,671,000	104,671,338	104,671,338	0	100.0	100.0
6 諸収入	2,000	0	0	2,000	92,493	92,493	0	4,624.7	4,624.7
1 預金利子	1,000	0	0	1,000	92,493	92,493	0	9,249.3	9,249.3
2 雑入	1,000	0	0	1,000	0	0	0	0.0	0.0
7 組合債	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
1 組合債	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
歳入合計	411,591,000	60,068,000	37,276,000	508,935,000	508,956,243	472,138,243	36,818,000	100.0	92.8

下半期（平成23年3月31日現在）における調定総額は約508,956千円で、予算総額に対する収入率（調定額ベース）は約100.0%である。

下半期で調定を行ったのは、国庫支出金、財産運用収入、預金利子である。

主な内容については、2款国庫支出金の循環型社会形成推進交付金で平成22年度交付金額36,818千円が確定したため調定を行っており、出納閉鎖日の平成23年5月31日までに収入見込みである。

また、財産運用収入は財政調整基金の運用利息約35千円、歳計現金の運用利子92千円の収入とな

っている。

3 歳出予算の状況

歳出予算の状況は、次のとおりである。

平成22年度一般会計歳出予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	当初 予算額	補正 予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充 当額	流用 充用額	予算 現在額	下半期現在 支出負担行 為	下半期現在 支出済額	下半期現在 支出未済額	執行率	
									(a)	(b)
1 議会費	3,912,000	1,400,000	0	0	5,312,000	4,997,304	4,929,101	68,203	94.1	92.8
1 議会費	3,912,000	1,400,000	0	0	5,312,000	4,997,304	4,929,101	68,203	94.1	92.8
2 事業費	376,686,000	59,018,000	37,276,000	6,184,000	479,164,000	438,047,031	165,453,175	272,593,856	91.4	34.5
1 総務管理費	197,758,000	101,518,000	0	0	299,276,000	285,220,797	122,512,502	162,708,295	95.3	40.9
2 施設整備費	178,928,000	△ 42,500,000	37,276,000	6,184,000	179,888,000	152,826,234	42,940,673	109,885,561	85.0	23.9
3 予備費	30,993,000	△ 352,000	0	△ 6,184,000	24,457,000	0	0	0	0.0	0.0
1 予備費	30,993,000	△ 352,000	0	△ 6,184,000	24,457,000	0	0	0	0.0	0.0
4 公債費	0	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0.0	0.0
1 公債費	0	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	411,591,000	60,068,000	37,276,000	0	508,935,000	443,044,335	170,382,276	272,662,059	87.1	33.5

下半期（平成23年3月31日現在）における執行額は、支出負担行為ベースで約 443,044 千円、予算総額に対する執行率は 87.1%である。

下半期の各款の主な内容については、1 款議会費は議員報酬 1,062,000 円、財政調整基金積立金 1,183,106 円となっている。また、2 款総務費の1 項総務管理費は正副管理者及び監査委員報酬 683,999 円、財政調整基金積立金 47,185,306 円となっており、2 項施設整備費では（仮称）新南部工場整地設計業務委託等の委託料 14,616,000 円となっている。

第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

1 基金

下半期は、財政調整基金が 48,368 千円の増額となった。

その内訳は、財政調整基金の運用利息 35 千円と平成22年度補正予算（第3号）において積み立てた 48,333 千円となっている。

平成22年度における基金の状況

(単位:千円)

区分	前年度末現在高	上半期中増減高	下半期中増減高	下半期現在高
財政調整基金	49,560	16,954	48,368	114,882

2 物品

平成22年度下半期における物品の出納は行っていない。

3 その他の財産

無

4 地方債及び一時借入金の状況

地方債の起債及び一時借入金の借り入れは行っていない。